



令和5年度

福賀小だより



Vol.17

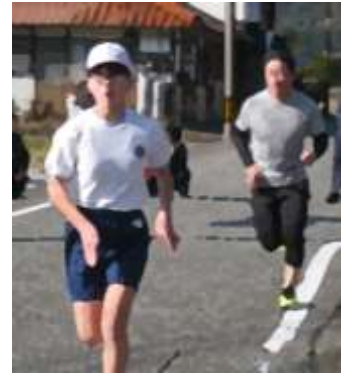
2023・12・15

持久走大会をしました

12月4日(月)に持久走大会を行いました。始めに全員が今日の目標タイムを発表しました。その後2・3年生がスタートしました。2年生は1km、3年生は1.5kmを走りました。

続いて5・6年生が走りました。5・6年生は2kmです。保護者の方や地域の方が伴走してくださったり、沿道で応援してくださったりしたこともあり、8人全員が、試走のときよりも早いタイムでゴールすることができました。また、ほとんどの子どもが目標にしていたタイムも更新し、大きな自信につなげることができました。

ご参加いただいた皆様方のおかげで、だれもケガすることなく走りきることができました。ご協力ありがとうございました。



学校評価アンケート(後期)の結果から

12月に学校評価アンケート(後期)を実施しました。ご回答いただいた学校運営協議会の皆様、保護者の皆様ありがとうございました。皆様からいただいた意見を集約すると、7月からの成果と次年度に向けての課題が焦点化されてきました。

3学期は令和6年度の0学期としての意識をもち、今回挙がってきた課題の克服に向けて、取り組んでまいりたいと思います。

【学校について】

【1 学期からの成果】

○「人前で堂々と表現することを頑張っている。」の子どもたちの評価が高まった。(2.6→3.5 へ)

これは、いらお苑訪問にはじまり、様々な場面での福賀ふるさと夢太鼓の発表、学習発表会での表現活動が子どもたちの自信につながっていることを示している。

○読書への意識も高まっている。

(児 3.1→3.3 へ) (保 3.2→3.3)

○体力づくりに関する意識が高まった。(児 2.8→3.5 へ)

【次年度への課題】

●授業中の姿勢、(職 2.2→2.0) 発表(3.1→2.8) 言葉遣いについては(地 3.3→3.1)(職 2.3→2.2) 課題が改善されていない。

*こうした課題は児童へもフィードバックし、解決策を児童会議等で話し、令和 6 年度のチャレンジ目標に設定していくとともに、教職員についても学習規律についての指導の見直しを図っていく。

●学習や学力向上の様子が地域に十分伝わっていないため、「わからない」が多かった。(およそ半数) 福賀小だよりで、もっと教科の授業の様子や学力調査の様子について伝えていく必要がある。

【家庭について】

【1 学期からの成果】

○「家庭での学習習慣」への意識が向上している。

(児：2.5→3.3 へ 保 2.8→3.3 へ)

○「チーム福賀」の一員として当事者としての意識が高い。(保 3.4→3.5)

【次年度への課題】

●一方で、家庭学習の提出については(職 3→2.6) 課題がある。家庭学習での取組・確認をお願いし、児童の学力向上に努めていきたい。

●お手伝いについては、1 学期同様課題となっている。(保 2.6→2.3) 発達段階に応じた一仕事を家族で決め、行ったときの価値付けを。

【地域に関わること】

【1 学期からの成果】

○地域の方々との関わりを通して、ふるさとのよさの共感ができている。

(児：3.9→3.9) (地 3.4→3.5)

【次年度への課題】

●今後児童数の減少等を考えると太鼓のクオリティの確保が小学校の指導だけでは難しくなる。中学生を含めた地域での取組とし、地域からの指導者として行う体制ができないだろうか？

●年 2 回の環境整備作業だけでは、校地内の環境整備がなかなか難しい。11 月の農業祭り前などの草刈り、また刈った草の運搬など地域や育友会の年間の活動に組み込み実施することはできないか。

*2023 年は、これが最後の学校だよりとなります。皆様よいお年をお迎えください。2024 年もどうぞよろしくお願いいいたします。